

(6)

最終試験結果の要旨	
学位申請者 氏名	Tofazzal Md Rakib
審査委員	主査 鹿児島大学 教授 矢吹 映
	副査 山口大学 教授 高木 光博
	副査 鹿児島大学 教授 三浦 直樹
	副査 鹿児島大学 教授 有村 卓朗
	副査 鹿児島大学 准教授 宇野 泰広
実施年月日	2023 年 7 月 21 日
試験方法 (該当のものを○で囲むこと。) <input checked="" type="radio"/> 口答 <input type="radio"/> 筆答	
<p>申請者の Tofazzal Md Rakib 氏は、適度な枚数の内容が理解しやすいスライドを用いて、研究の背景、目的、材料と方法、結果ならびに考察を定められた時間内で手際よく口頭発表した。また、関連する文献情報を用いて適切かつ科学的に研究結果が考察されていた。発表は、過不足なく、的確にまとめられており、すべての審査員に理解しやすい内容であった。さらに、申請者は、審査委員からのすべての質問に対して、その意味を正確に捉えて的確に回答した。したがって、審査委員一同は、申請者が研究内容を深く理解していると判断した。</p> <p>また、申請者の発表内容および質問への回答から、申請者が研究倫理について十分に理解し、それを遵守していると判断された。</p> <p>以上の点から、申請者は博士 (獣医学) の学位を受けるに必要な十分な研究業績ならびにそれらの業績に関連する十分な学識と研究倫理観を有するものと審査委員一同によって認められ、本試験を合格と判定した。</p>	